



TNTmips 2009 の新機能

マイクロイメージ社は2009年3月にリリースした TNTmips 2009 の新機能ハイライトを提供できることを嬉しく思います。3月以降の数多くの重要な新しい機能が、2010年初頭に公式リリースされる予定の TNTmips DV2010 の開発バージョンに加えられています。今 TNTmips 2009 にアップグレードすれば、TNTmips DV2010 をダウンロード、インストールして、これらの新機能を利用してみることができます。

同封のプロフォーマ・インボイス(見積書)で TNTmips 2009 へのアップグレードがすぐにオーダーできます。過去の年次リリース版(2008年版 V74 や 2007年版 V73)をお持ちでなければ、TNTmips 2009 へのアップグレードは、毎年の過去のバージョンで加わった新機能が全て含まれている包括的なものとなります。

ジョブ処理

- 複数の TNT 処理の混在利用
- SML スクリプトの実行
- PC のマルチコアプロセッサの利用

Google マップタイルオーバーレイ (Google マップネイティブなタイルセット)

- このタイルセット形式への直接モザイク処理
- 巨大な独自オーバーレイの生成
- メルカトル図法での PNG または JPEG タイル
- ウェブサイトまたは DVD より起動するための HTML ファイルの提供

Google Earth スーパーオーバーレイ (GoogleEarth ネイティブなタイルセット)

- このタイルセット形式への直接モザイク処理
- カスタムオーバーレイやベースマップの作成
- 緯度/経度座標系での PNG、JPG または混在したタイル
- オーバーレイとして起動用の KML ファイルの生成

ベクタ等各種図形に対する値一覧機能

- ワンクリックでの属性割り当て
- 既存フィールドへの追加
- ウィザードを使った設定

カタログから地理データを選択

- 利用可能な地理データのカタログを構築
- カタログからレイヤを選択
- 表示領域に含まれるカタログの検索

滑らかなライントレース

- 数値化の際のゴムの繰り返し削除
- 階段状ラインのその場での平滑化

リアルタイム パニング

- V74 から改善

マルチバンドタイルセットのモザイク

- 圧縮を使用した GeoJP2 や GeoTIFF 出力での TNT 用タイルセットの生成

スムーズなステレオ表示

- 地表面レイヤの自動スムーズ処理

ジオプロビジョニング

- イン트라ネットやインターネット経由

LIDAR ツールキット

- LAS ファイルへのリンク
- LIDAR ポイント用プロファイルツール
- LIDAR ポイントを LAS ファイルにエクスポート

SML

- コマンドラインを使用した他の製品の起動
- I/O 処理に対して別々のスクリプトを使用
- マルチコアジョブ処理でのスクリプト使用
- レイアウトを座標情報付 PDF ファイルに変換

